

# 令和3年度 富士山くらぶ事業報告

(富士市委託事業)

## 1. 事業運営の概況

富士市からの委託により、生きがいデイサービス事業と健康づくりデイサービス事業を一体的に実施した。富士市より新型コロナウイルス感染予防対策として8月20日から9月30日まで事業の休止等の依頼があったため、開催回数の減少となった。生きがいデイサービス事業の利用実績は、延利用者数は前年度より10名減少の335名、月平均27.9名、日平均3.8名となった。

健康づくりデイサービス事業は、前年度までの利用者が要介護者になったため、しばらくの間、利用者不在となってしまったが、翌年1月より新たに1名の方が加入した。利用実績は、延利用者数は前年度より29名減少の8名、月平均0.7名、日平均0.1名となった。

## 2. 事業計画実施状況

### (1) 充実したサービスの提供

サービスの内容は次に掲げるとおりとし、利用者の希望及び身体の状態に応じて、提供した。なお、健康づくりデイサービスにおいては、利用者の介護予防サービス計画または介護予防ケアマネジメントの内容に沿って提供した。

- ① 利用者からの生活全般の相談に対し、地域包括支援センター等と連携を図り適切な支援を行った。
- ② 利用者の趣向等を把握し、ニーズ合わせた内容を提供することにより、利用意欲を促し、介護予防及び自立生活の支援を行い、適時、季節に合わせた行事(外出等)を行った。
- ③ 利用者の健康状態の把握に努めた。また、健康面で不安のある利用者に対しては、看護師と連携し助言等の対応をした。
- ④ 日常生活全般にわたり、生活リハビリの考えに基づいたケアを行い、利用者の現能力の維持・向上に努めた。(入浴は除く。)
- ⑤ 利用者と共にコミュニケーションを図り、利用者が主体的に参加できるよう努めた。
- ⑥ 自ら提供するサービスの質を評価し、必要に応じ主治医又は歯科医師等と連携を図りながら、常にサービスの向上を図るよう努めた。
- ⑦ 介護技術の進歩に合わせた適切な介護予防が行われるよう配慮した。

- ⑧ 利用者の状況の変化、または利用者の心身の状態に変化等があった場合は、迅速に地域包括支援センター等へ連絡相談した。
- ⑨ 利用者の介護予防に資するよう心身の状況を踏まえ、日常生活を営むために必要な支援を行うために、必要に応じて、個別計画を作成した。  
(健康づくりデイサービス)

(2) サービスの質の向上について

- ① 法人理念を遵守することで、地域とのつながりを意識し業務を行った。
- ② 市主催の研修や施設全体の内部研修、介護予防のためのレクリエーション研修等の外部研修に参加した責任者より情報提供をした。

### 3. 仲間づくりについて

- (1) 毎月、吉永北地区に全戸配布している広報紙「富士まかど便り」を活用し、富士山くらぶの勧誘 PR を行った。
- (2) 地域包括支援センターや民生・児童委員協議会に出向いて富士山くらぶの事業案内を紹介した。
- (3) 利用者に知人等の紹介を促した結果、新規 1 名の増員となった。

#### 令和3年度行事実施内容

| 開催月 | 活動内容  |
|-----|---|
| 4月  | 健康チェック、脳トレ、体操、口腔体操、トランプ、音楽鑑賞、塗り絵、ミニバレー        |
| 5月  | 脳トレ、体操、口腔体操、トランプ、屋外歩行訓練(中央公園)、作品作り            |
| 6月  | 健康チェック、脳トレ、体操、口腔体操、ゲーム、トランプ                   |
| 7月  | 健康チェック、七夕飾り作り、お盆飾り、脳トレ、体操、ゲーム、作品作り            |
| 8月  | 健康チェック、脳トレ、体操、口腔体操、ゲーム、屋外歩行訓練(三日市浅間神社)        |
| 9月  | 活動中止  |
| 10月 | 健康チェック、脳トレ、体操、口腔体操、認知症予防歌体操、脳足トレーニング、早口言葉     |
| 11月 | 健康チェック、脳トレ、パーツ別ストレッチ、体操、口腔体操、ゲーム、塗り絵          |
| 12月 | 健康チェック、脳トレ、クリスマス会、作品作り、カレンダー作り、体操、口腔体操、ゲーム    |
| 1月  | 健康チェック、福笑い、脳トレ、体操、口腔体操、空間認識トレーニング             |
| 2月  | 健康チェック、脳トレ、雛飾り作り、おやつ作り(バレンタイン)、手芸、脳トレ、体操、口腔体操 |
| 3月  | 健康チェック、昼食作り(お好み焼き、ケーキ)、脳トレ、体操、転倒予防体操、ゲーム      |